

2015年9月11日

【ブルーリボンキャラバン】
もっと知ってほしい大腸がんのこと in 松本
アンケート結果及びご寄付の報告

2015年8月29日（土）相澤病院 ヤマサホール（大ホール）にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。当日は284名の方が参加され、うち98名の方からご意見を頂きました。（回収率34.5%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は9,120円です。物販は15,400円でした。頂きましたご寄付はCNUのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせていただきます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① 相澤病院内の掲示・スタッフからの案内にて	15.2%
② ほかの病院でのポスター掲示・フライヤー配布にて	9.1%
③ キャンサーネットジャパンのWEBサイトにて	1.0%
④ 友人・知人に誘われて	7.1%
⑤ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	64.6%
⑥ その他（Facebook・夜間健康講座などで）	4.0%
無記入	3.0%

(2) あなたご自身についてお伺いします。

① 性別：男	41.4%
：女	55.6%
無記入	3.0%

平均年齢：63.3歳

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者（治療開始前）	0.0%
（通院治療中）	7.1%
（治療後フォロー中5年以内）	4.0%
（治療後5年以上経過）	3.0%

(無記入)	2.0%
② 患者の家族・友人	31.3%
③ 医療関係者(医師)	0.0%
(看護師)	6.1%
(薬剤師)	2.0%
(その他)	5.1%
(無記入)	3.0%
④ その他(検査中・便潜血+・他のがん経験者・将来のためなど)	25.3%
無記入	12.1%

(4) 本日の参加目的にあてはまるものに○印をお願いします。

① 自分が大腸がんだから	13.1%
② 家族や知人が大腸がんだから	20.2%
③ 大腸がんに関心があるから	50.5%
④ 講演者に関心があるから	6.1%
⑤ その他	6.1%
無記入	9.1%

*その他詳細

- ・聞けなかった方々に伝える。
- ・大腸がん検査に関わる立場として。
- ・知識を得たくて。
- ・ブース。
- ・別のがん経験者なので今後を活かしたいから。
- ・大腸ポリープが発見されたので不安になったから。

(5) あなたは本日のセミナーについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足	34.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・知らない情報を具体的に学ぶことが出来た。 ・わかりやすかった。 ・知識の範囲の広まり。 ・大腸癌について具体的で分かりやすかった。 ・不安が少し解消された。
② まあ満足	53.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が多すぎ、もう少し細かい部分も聞きたかった。早期発見できなかった場合の治療法など本当は聞きたかった。すみません、講演に間に合いませんでした。 ・実際にポートに触れたり、内視鏡について見て学べた。 ・マイクのせいか、パネリストの声が聞き取

		りづらかった。 ・分かりやすく説明頂けました。 ・初めて知る内容が多く、難しい内容であったが、知識はかなり深めることが出来た。 ・話がわかりやすい。 ・一通りわかった。 ・パンフレットがもらえずがっかり。 ・現状を知ることができた。
③ あまり満足していない	1.0%	
④ 全く満足していない	0.0%	
⑤ どちらとも言えない	0.0%	
無記入	11.1%	

(6) 講演に関するご感想を教えてください。

■ 基調講演 1：山本 智清先生「大腸がんの概要/大腸がんの検診・内視鏡検査」

① 大変参考になった	55.6%
② 参考になった	37.4%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	8.1%

■ 基調講演 2：吉福 清二郎先生「大腸がんの外科的治療とその後の生活」

① 大変参考になった	62.6%
② 参考になった	29.3%
③ 参考にならなかった	1.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	7.1%

■ 基調講演 3：宮田 佳典先生「大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的薬治療）」

① 大変参考になった	54.5%
② 参考になった	39.4%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	6.1%

■ 情報提供：五十嵐 和枝さん「相談支援センターの活用方法 FAQ お金のこと/就労のこと」

① 大変参考になった	33.3%
------------	-------

② 参考になった	49.5%
③ 参考にならなかった	2.0%
④ どちらとも言えない	3.0%
無記入	12.1%

■Q&A トークセッション

① 大変参考になった	16.2%
② 参考になった	24.2%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.0%
無記入	58.6%

(7) 参考になった、役に立ったブースに○印をお願いします。

① 大腸内視鏡（オリンパス）	17
② 大腸 3D-CT 大腸検査（アミン）	9
③ 内視鏡手術操作体験（ジョンソン・エンド・ジョンソン）	6
④ 中心静脈ポート（CVポート）（メディコン）	4
⑤ 内視鏡的粘膜切除 ESD ナイフ 腸管閉塞の治療（イレウスチューブ） （住友ベークライト）	5
⑥ がん相談支援センター	2
⑦ 日本オストミー協会 長野県支部	0
⑧ 若い女性オストメイトの会「ブーケ」	0
⑨ リレーフォーライフ in 信州まつもと実行委員会	0
無記入	75

(8) 本日のセミナーで一番得たことや、分かったことは何ですか。

【大腸がん患者】

（通院治療中）

- ・各医師、相談員のお話は大変理解する事ができた。

（治療後フォロー中 5 年以内）

- ・具体的な講話をはじめて受けてよかった。（もっと広く知られるような方法を望みます）
支援相談センター、他の病院からの場合受けにくかったが、（4 年間悩んだ）主治医に相談しにくい。結果的に無事だった。絶対信頼など。セカンドオピニオンと迷う。
- ・早期発見が大切。

（治療後 5 年以上経過）

- 検査の重要さを再度認識した。早期発見。平成 15 年 1 月 15 日大腸がん手術で横行結腸加工結腸を 40 センチ切除して現在に至っていますが、平成 21 年に相澤病院でポリプ切除をしてもらいました。

【大腸がん患者の家族や友人】

- がん内視鏡検査の仕方がよくわかりました。
- 検診と早期発見が大事なことを知りました。
- 大腸がんへの理解。
- 大腸がんの早期検診・治療の重要性を認識しました。ありがとうございました。
- 最新の治療を知ることができた。
- 薬物療法について。
- 大腸がんに対する関心が多くの人が持っているのに驚いた。(多数の出席者がいたのに驚いた)

【医療関係者】

(看護師)

- 大腸がんの患者さんはどのように手術をしてどのような経過をされるのか、その治療の必要性が学べました。医療材料・器具が見て学べました。
- 大腸がんの動向から検査・治療について、とてもわかりやすかったです。まずは早期発見・手術や化学療法も今は画期的治療が出てきていることがよくわかりました。
- 大腸がんの実際を知ることができた。
- 外科治療の進化。

(薬剤師)

- 治療法については知っていることがありましたが、五十嵐先生の講演は、知らないことが多く勉強になりました。
- 基本的な話を中心にわかりやすかった。患者さんからこのような声が出ているとわかってよかった。

(その他)

- 大腸がんの腹腔鏡手術の様子。(診療放射線技師)
- 患者より家族として、何を知るべきか？手始めとしてのいいきっかけとなりました。いろいろな施設で話を聞けることはとても助かりました。(ST)
- 手術の様子がわかり参考になりました。(介護員)

(無記入)

- オペの映像は、とても参考になった。
- 社会の中で「大腸がん」について情報を求めている人が多いことがわかった。

【その他】

- 相澤病院のスタッフの皆さんの熱心さです。
- 具体的に治療法を知ること、早期発見の重要性を改めて思った。
- 治療の方法・内容・科学的治療・副作用どれを取っても大腸がんについて不勉強な（縁がなかった）私には有意義でした。
- 再発に関する情報。抗がん剤に関する情報。
- 早く発見。日々の生活ではリスクを下げる努力が大切。長生きすればがんになる。
- 拠点病院と相談できる場所があるということ。気持ちとか心の整理支援がほしいと思う。（本人も家族も）
- 大腸がんの検診、内視鏡検査、薬物療法、外科的治療とその後の生活。
- がんの手術はあまり怖くないことが分かった。
- 検診の重要性と有効性を知りました。
- 早期発見。
- 大腸がん早期発見治療の再認識。

【無記入】

- 検診の大切さ。
- 予防し、できてしまったら早期発見を心がけることが大切だと改めて感じました。ありがとうございました。
- がんの進行、手術について、手術後の生活、わかりやすく良いです。次回もあったら参加したいです。

(9) 患者さん個々で薬剤の効き方が異なる場合があり、それに合わせた「個別化治療」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	32.3%
② 知らなかった	44.4%
無記入	23.2%

(10) 薬剤の効き方に関する遺伝子検査「RAS 遺伝子検査」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	21.2%
② 知らなかった	56.6%
無記入	22.2%

(11) もしあなた（家族も含む）がこれから大腸がんの治療を受けるとした場合、「RAS 遺伝子検査」を受けたいと思いますか？

① 検査を受けたい	66.7%
② 検査を受けたくない	2.0%
③ 検査を受けないだろう	2.0%

無記入	29.3%
-----	-------

*理由

- ・薬の効果があるかないかは事前に知りたい。その上で決めたいから。
- ・無駄な治療などは不要。
- ・効果のない治療は避けたい。
- ・最適なものかわかるなら。
- ・せっかくの治療、しっかり確実に薬剤を効かせたい。
- ・自分に合った薬剤を選んでほしいから。
- ・必要だと思う。
- ・出来ることはすべてやる方が成果につながるから。
- ・効くか効果あるのかわかれば選ぶことができるから。
- ・治療の選択の幅を増やしたい。
- ・個別化治療を受けたい。
- ・治療の効果をあげるために。
- ・自身の身体に良く合うと思うから。
- ・副作用などのリスクが減るから。

(12)がんの化学療法に特に期待することは何ですか？上位3つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	1位	43.4%
② 生存期間の延長	3位	35.4%
③ 生活の質（QOL）の維持	4位	25.3%
④ 副作用が少ない	2位	41.4%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	5位	23.2%
⑥ 経済的負担が少ない	6位	21.2%
⑦ その他（再発防止）	7位	1.0%
無記入		26.3%

(13) 化学療法薬剤でご存知のものがありましたら、番号に○印をお願いします。（）内はブランド名。

① ベバシズマブ（アバスチン）	19	19.2%
② セツキシマブ（アービタックス）	12	12.1%
③ パニツムマブ（ベクティビックス）	10	10.1%
④ エルプラット（オキサリプラチン）	13	13.1%
⑤ カンプト（イリノテカン）	15	15.2%
⑥ カペシタビン（ゼローダ）	14	14.1%
⑦ テガフル・ギメラシル・オテラシカリウム（ティーエスワン）	14	14.1%
⑧ トリフルリジン・チピラシル塩酸塩（ロンサーフ）	4	4.0%

無記入	75	75.8%
-----	----	-------

(14) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	28	28.3%
② インターネット	30	30.3%
③ 同じ病気の患者	14	14.1%
④ がん患者会	4	4.0%
⑤ 患者団体・患者支援団体	3	3.0%
⑥ 病院の相談窓口	15	15.2%
⑦ NPOなどの相談窓口	1	1.0%
⑧ その他（医師、看護師・職場・T-PEC・国立がん研究センターなど）	8	8.1%
無記入	41	41.4%

(15) インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？（複数回答可）

① 誰が書いているか、明示されている	19	19.2%
② 情報の出典が明記されている	20	20.2%
③ 情報の更新日が明記されている	13	13.1%
④ 情報発信の目的（営利・非営利）が明確にされている	18	18.2%
⑤ その他（複数の情報をつき合わせる。）	1	1.0%
無記入	64	64.6%

(16) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	34	34.3%
② 医師情報（専門医など）	36	36.4%
③ 治療法の情報	40	40.4%
④ 薬剤に関する情報	24	24.2%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	16	16.2%
⑥ 医療費に関する情報	22	22.2%
⑦ その他（家族としてどのようなサポートができるのかができるだけ詳細に知りたいと思います。）	1	1.0%
無記入	41	41.4%

～セミナーに参加されたご感想・ご意見等を下記に記載下さい。～

【大腸がん患者】

(通院治療中)

- ・大変参考になりました。

(治療後フォロー中5年以内)

- ・直腸がん手術後4年半すぎた。(薬は整腸剤のみで4年半たち内視鏡検査でなし) その間、パウチはずし、ヘルニア手術計3回入院。手術前にこのようなセミナーあったら、入院前にあったら良かったのになあ、と思った。現在、再びヘルニアになっていて、下腹がポコンと出ている。再度手術はしないといわれている。今回具体的で安心できた。
- ・わかりやすいお話でよかったです。

(治療後5年以上経過)

- ・既罹患者としてそれぞれの Dr.のお話は先々大変参考となり治療に専念することが出来ます。

【大腸がん患者の家族や友人】

- ・がん患者の介護者で出席しましたが、スクリーンの説明により、本人の痛みがわかることが出来ました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。
- ・各講師の先生方の時間がもう少し長く聞きたかったです。
- ・相澤病院の取り組みや、医師の先生方への信頼が増しました。(生まれました。)
- ・身内に現在治療中の患者がいるのですが遠方でなかなか詳しくきけなかったので参考になりました。ありがとうございました。
- ・手術をして頂きまして全快することなく去りました。大変残念でした。
- ・これからもこの様なセミナーを開催してほしい。

【医療関係者】

(看護師)

- ・空調が低すぎ、寒かったです。がんの質問をトークセッションを利用して Dr.に直接質問する機会があることは良かったと思います。参加された方々がどのような疑問を持っているのかがわかって新鮮でした。開催時間が14時～でちょうど良かったです。(松本でおいしいランチが頂きました。)

(薬剤師)

- ・会場によると思うのですが、後方で見ていてスライドの下の方が見えませんでした。スライドを配っていただけないでしょうか。メモをとりたい方や、見直したい方もいると思います。
- ・具体的な話が聞けて良かったです。各院の話がそれぞれあってから、トークセッション

が良かった。高齢者が多く冷房がきつかったのではないのでしょうか。

(その他)

- 多くの方々が集まり、関心の高さがうかがえました。企画及び運営に敬意を表します。
(診療放射線技師)
- 自分の立場は患者の家族ではなく親戚として、でした。周りの医療にうとい親戚の情報として何か得られればと出席しました。(高額医療費などの説明は時間的に無理かと思いました。(ST)

(無記入)

- 一般向けでありながら、専門的な話も詳しくしていただき、良かったと思います。術式やビデオまで見られて良かったです。
- がん患者さんの増加も伴い、一般の方の関心がとても高く、専門的な話でも真剣に聞いているのが印象的でした。多くの参加でびっくりしました。

【その他】

- 医療と医師の技術の高さにあらためて関心し、病気になった場合の安心感、頼りがいを強く持ちました。ありがとうございました。
- 今回のように、通常健康講座よりもより専門的なことを知る事ができる市民が参加できるセミナーはとてもいいと思いました。わが身(家族)に降りかかってきた時、日本のDr.にみてもらいたいと思うのが患者だと思いますが、身近な病院での腕の良いDr.を知る手立てが欲しいです。
- 腹腔鏡手術のVTRはなかなか見る事のできないお腹の中や手術の方法が見る事ができ、良かった(嬉しかった)です。司会の中村先生の講演後の先生に対するフォローが素晴らしいと思いました。
- 大変参考になりました。この様な機会を増やして頂きたいです。ありがとうございました。
- 大変良かった。
- Power Pointのコピーを配布して下さい。あるいは病院のHPでPDFで資料をダウンロードできるようにして下さい。
- 資料が欲しかった。

【無記入】

- 治療の方法。